

平成30年度 第5回生駒市行政経営会議

案件1 平成31年度予算要求状況について(財政経営課)

〈概要〉

投資的経費の予算要求が出揃ったことを踏まえ、平成31年度予算要求状況を取りまとめた。一般行政経費(臨時分)、投資的経費については、枠配分を行っていなかったこともあり、現時点で確保できる一般財源より約8億9,000万円超過している状況。今後、現在実施している担当者ヒアリング、12月の総務部長査定、1月の副市長査定、1月から2月にかけての市長査定において削減が必要。査定の結果、削減必要額に達しなかった場合は、再度の削減をお願いする場合もある。

〈会議での結論〉

了承

【主な意見】—

案件2 第6次生駒市総合計画の策定について(秘書企画課)

〈概要〉

第6次生駒市総合計画について、パブリックコメント(案)を作成した。現在、各課に対して最終確認をお願いしているところ。12月14日の総合計画特別委員会でパブコメ前報告を行う。パブコメ期間は12月20日から1月18日とする予定。その後、パブコメ意見や総合計画特別委員会からの意見を反映させた後、2月22日に総合計画審議会から答申を得る予定。

〈会議での結論〉

了承

【主な意見】—

案件3 「生駒市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の検証について(秘書企画課)

〈概要〉

「生駒市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で、「生駒市行政経営会議」において、計画の進捗状況を検証するとなっていることを踏まえ検証を行うもの。有識者9名から予めいただいた意見を参考に、具体的な施策ごとに最終評価案を事務局で作成した。総合戦略会議での意見等を踏まえ、事務局案に対して異議等がある箇所を中心にご意見をいただき最終評価を決定したい。

1-1-1 保育園の新設・機能強化

【評価結果】B:予定どおりの成果が得られた

1-1-2 幼稚園の保育機能の充実

【評価結果】B:予定どおりの成果が得られた

1-1-3 病児保育機能の強化

【評価結果】C:一定の成果が得られた

1-2-1 子育て層を応援する情報提供の推進

【評価結果】 A:高い成果が得られた

1-2-2 子育て層の交流促進

【評価結果】 A:高い成果が得られた

1-2-3 地域で子育てを見守る体制の強化

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

【主な意見】 ・K P Iの新生児・乳児訪問の実施率について、99.1%であり、目標の100%には届いていない。これは、出産経験者等による訪問拒否が必ずあるため。

1-2-4 地域活動への参加機会の創出

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

1-3-1 災害・犯罪等に対する安全性の向上

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

1-3-2 地球環境にやさしいエネルギー利用の推進

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】 ・K P Iの太陽光発電システムの設置基数はF I Tの変更等で鈍化している。今後、新たにK P Iを設定する場合については変更の必要があると考えている。

1-3-3 住宅供給の推進

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】 ・K P Iの既存住宅流通等促進奨励金や既存住宅耐震診断補助金など、予算の制約がある中で達成は難しいと感じている。

1-4-1 子育て世帯への経済的支援

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

【主な意見】 ・K P Iの乳幼児健診受診率は、3歳半健診が幼稚園で概ね同様のことをしているために受診率が低い。

2-1-1 ワーク・ライフ・バランスの推進

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

【主な意見】 ・事務局案では「C:一定の成果が得られた」となっているが、K P Iの男性の平日の家事労働時間「全くしない」人の割合が目標を大きく上回るなど、評価できる点が多いので、「B:予定どおりの成果が得られた」に変更するべき。

2-2-1 市内産業の活性化

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

【主な意見】 ・企業誘致という点では、平成29年度の成果はなかったが、それ以外の地域活性化の取組はかなりできていると思っている。事務局案では「C:一定の成果が得られた」となっているが、「B:予定どおりの成果が得られた」の方が相当である。

2-3-1 ビジネスにつながる人的ネットワークの形成

【評価結果】 A:高い成果が得られた

2-3-2 起業に対するきめ細かな支援の充実

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

【主な意見】 ・K P I の起業支援スペース延べ利用件数については、目標値との乖離が多すぎる。原因の把握と必要であれば補助指標を設定すべき。

2-4-1 子育て支援に関する事業活動の創出

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

2-4-2 介護・福祉分野における事業活動の創出

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】 ・K P I の介護関係資格取得支援者数については、県内で本市だけが行っているもの。補助の要件が厳しいこともあり伸びていない。基準を緩和するなどより使いやすいものに変更した。

2-4-3 食に関する地域産業の創出

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】 ・新規就農者についても規模の大きな新規はなかったためCは妥当だと思う。

3-1-1 イベントの開催

【評価結果】 A:高い成果が得られた

【主な意見】 ・イコマニアについては目標も大きく上回り評価できると思う。

3-1-2 文化芸術活動やスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の創出

【評価結果】 A:高い成果が得られた

3-1-3 教育環境の充実

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】 ・K P I の1日30分以上読書をしている児童生徒の割合は目標を下回っているが、小学生は全国平均よりも高く、中学生は塾に行く生徒の割合が高いなどの理由から全国より低いと考えている。読書意欲自体

平成30年12月3日(月) 15:00～16:30
は高いと思っている。また、高山スーパースクールゾーン構想のK P Iの校区内公立小学校から公立中学校への進学率については、学年の児童数が少ないため、少数で進学率が大きく変動するものであることを留意いただきたい。

3-1-4 協働による魅力創造

【評価結果】 B:予定どおりの成果が得られた

3-2-1 まちの魅力発信

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】・子育て層の転入者数をK P Iにしているが、行政の取組だけで転入が増加するものではないため、非常に難しい指標であると感じている。

3-2-2 観光振興や広域交流の促進

【評価結果】 C:一定の成果が得られた

【主な意見】・観光事業の在り方については途上であるためCが妥当。

その他

選挙事務等の協力依頼について（選挙管理委員会事務局・人事課）

〈概要〉

平成31年4月の統一地方選挙、7月に参議院議員通常選挙が予定されている。これまでも選挙管理委員会事務局職員の時間外時間数の削減を目指し、取り組んできたものの不十分である。そこで、平成31年2月から応援チーム職員として選挙管理委員会事務局に常駐して事務従事する職員を各部から選出し、複数名配置する予定であるので、ご理解・ご協力をお願いするもの。

業績表彰について（人事課）

〈概要〉

業績表彰を、毎年度行っている慰労の会対象者と同時募集できるよう生駒市職員表彰規程を見直す予定である。それに伴い、毎年度1月に行っている職員表彰を、今年度は職員提案の表彰も含め2月に実施予定。新たなフォーマットなどは後日連絡する。